



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

2020年11月17日

## 国連世界観光機関 (UNWTO) 世界観光指標 (World Tourism Barometer) 2020年10月号について

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。

世界観光指標原文（英語）は、下記リンクにて抄録（無償）

及び全文（有償）をご覧いただけます。 <https://www.e-unwto.org/>

2020年10月27日

マドリッド

### 観光を目的とする渡航の制限がすべての地域に影響を与え国際観光が70%減少

2020年10月27日付 UNWTO 本部発表の和訳です。

原文はこちらから：<https://www.unwto.org/news>

UNWTO の最新のデータにおいて、2020年初からの8か月間で**国際観光客到着数が70%減少**したことを示していることから明らかなように、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミック（世界的大流行）への対応策として導入された観光を目的とする渡航の制限（以下「渡航制限」という）は、世界の観光に大きな打撃を与え続けている。

最新の UNWTO 世界観光指標 (World Tourism Barometer)によると、従来、北半球では夏場が一年で最も忙しい2か月としてピークシーズンとなっている、7月と8月における国際観光客到着数は、7月が**81%**、**8月**が**79%**とそれぞれ激減した。8月までの減少は、2019年の同時期に比べて7億人少ない到着数となっており、国際観光からの輸出収入における**7,300億米ドルの損失**へとつながった。これは、**2009年の世界経済・金融危機の際に受けた8倍以上の損失**となる。

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific  
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

UNWTO のズラブ・ポロリカシュヴィリ事務局長は、「この前例のない減少は、劇的な社会的・経済的な影響をもたらしており、何百万もの雇用とビジネスを危険にさらしている。このことは、適時適切に観光を安全に再開することが喫緊に必要であることを示している。」と警鐘を鳴らした。

## 短期だった回復

世界のすべての地域では、最初の 8 か月間で国際観光客到着数の大幅な減少を記録した。新型コロナウイルス感染症の影響を受けた最初の地域であるアジア・太平洋では、到着数が 79%減少し、次いでアフリカと中東(いずれも- 69%)、ヨーロッパ(-68%)、そして、米州(-65%)となった。

**国境の緩やかな開放の後**、欧州では 7 月と 8 月に比較的小さい減少を記録した(それぞれ-72%と-69%)。しかし、感染が増加していく中で渡航制限と勧告が再び導入されたことにより、回復は短期であった。一方、アジア・太平洋地域では、中国や他の主要国における国境閉鎖の影響により、同じ両月に-96%という最大の減少を記録した。

旅行に対する需要は、引き続き、パンデミックや信頼性の低下等の不確実性によって、大きく抑制されたままとまっている。最新の傾向から、**UNWTO は 2020 年全体で全世界が 70%近く落ち込むと見込んでいる。**

## 2021 年第 3 四半期までに見込まれる国際需要の回復

UNWTO の専門家委員会は、2021 年の第 3 四半期までに国際観光がほぼ回復することを予測している。しかしながら、約 20%の同専門家は、回復が 2022 年になる可能性があることを示唆している。渡航制限は、ウイルス封じ込めの遅れや消費者の不安感とともに、国際観光の回復を妨げる大きな障壁と見なされている。同専門家委員会は、適切な規則や調整された各種規制を活かすための各国間における対応にばらつきがあることは、経済環境の悪化とともに、回復のための重要な障害として指摘している。

関連リンク先：

[UNWTO TOURISM DATA DASHBOARD](#)



(UNWTO Tourism data dashboard QRコード)

○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」)とは

UNWTO 世界観光指標（「バロメーター」）は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所では、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○国連世界観光機関（UNWTO）について

UNWTO は、1975年1月に観光に関する国際機関として設立され、2003年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所は、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995年に設立されました。同事務所ではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

●お問い合わせ先(UNWTO 本部; メディア専用窓口)

E-mail: [comm@unwto.org](mailto:comm@unwto.org)

Tel: (+34) 91 567 8100

※メディアの方は本部へ直接、英語でお問合せください

お問い合わせ方法につきご質問がある方は

UNWTO 駐日事務所までご連絡をください。

○一般のお問合せ先

国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所

(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)

担当：吉田、村田

電話：0742-30-3880

E-mail: [info@unwto-ap.org](mailto:info@unwto-ap.org)

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific  
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: [info@unwto-ap.org](mailto:info@unwto-ap.org)